

2020年

4月11日(土) → 5月31日(日)

江戸のエナジー 風俗画と浮世絵

休館日: 毎週月曜日(ただし5月4日は開館)、5月7日(木)



左から 葛飾北斎「桜下美人図」(部分)(肉筆) 江戸時代(19世紀)／喜多川歌麿「四美人やつし車引」(版画) 江戸時代(18世紀)／重要文化財「四条河原遊楽図屏風」(左隻部分) 江戸時代(17世紀)

江戸時代(17世紀)になると、戦国の世が終わり、現世を楽しみ生きようという考えが芽生えます。日常生活は画題となり、庶民も絵を買い求め、絵師たちは多彩な活動を始めたのです。何より絵の中の人物は活き活きとして明日へのエネルギーに満ちています。本展では近世初期風俗画から浮世絵へとという展開を、初公開の浮世絵も含め展覧します。

10月13日(火) → 12月6日(日)

能をめぐる美の世界 ~初公開・新発田藩主溝口家旧蔵能面コレクション~

休館日: 毎週月曜日(ただし11月23日は開館)、11月24日(火)



「翁(福来)」室町時代後期(16世紀) 「中隠見」江戸時代初期(17世紀) 菅原直之助「鞍馬天狗図刺繍額」(部分) 明治40年(1907)頃

日本文化を代表する古典芸能、能楽。本展では、越後国新発田藩主溝口家旧蔵能面コレクションを初公開致します。多彩な能面67面に18世紀後半当時の面袋、面箆等全てが揃った奇跡のコレクションです。秋のひと時、大名家秘蔵の能面の数々にじっくり向き合ってみませんか。能に関わる工芸品や書籍も展示。能の魅力を幅広くお伝えします。

2020



6月27日(土) → 9月22日(火・祝)

美の競演 — 静嘉堂の名宝 —

休館日: 毎週月曜日(ただし8月10日、9月21日は開館)、8月11日(火)



左から 修理後初公開! 重要文化財 孫君沢「楼閣山水図」(左幅部分) 元時代(14世紀)／重要文化財「油滴天目」南宋時代(12~13世紀)と「堆朱牡丹文天目台」明時代(15世紀)／重要文化財「中峰明本墨蹟 与友直庵尺牘」元時代(14世紀)／野々村仁清「白鷺香炉」江戸時代(17世紀)

三菱創業150周年にあたる2020年、本展では静嘉堂を築いた岩崎彌之助・小彌太父子のコレクションより、重文・重美、その他所蔵品を代表する“名宝”を、幅広くご紹介いたします。修理後初公開の仏画、水墨画をはじめ、琳派作品、茶道具や陶磁・漆芸、古典籍まで—今日に伝わる文化財の“美の競演”を、どうぞお楽しみ下さい。

2021年

1月23日(土) → 3月21日(日)

岩崎家のお雛さま

休館日: 毎週月曜日



国宝・曜変天目 展示予定



五世大木平蔵製「岩崎家雛人形」のうち内裏雛 昭和初期(20世紀)



重要文化財 野々村仁清「色絵吉野山図茶壺」江戸時代(17世紀)

三菱第四代社長・岩崎小彌太(1879~1945)が孝子夫人のために誂え贈った丸平大木人形店の雛人形。白くつややかな丸い顔が愛らしい、幼児の姿に作られた内裏雛に是非会いに来てください。水仙や梅が花開く時節、春を愛でる絵画・工芸品なども合わせて展示します。